



Future Transmission Group

2017年3月期第3四半期
決算補足資料

証券コード : 2763

- ◆ 売上高 288億90百万円 前年同期比 6.3%増加
- ◆ 営業利益 28億92百万円 前年同期比18.3%減少
- ◆ 経常利益 28億84百万円 前年同期比18.1%減少
- ◆ 四半期純利益 16億68百万円 前年同期比21.5%減少

(単位：百万円)



- ◆ 売上高 220億64百万円 セグメント利益31億円
- ◆ 営業社員年間休日 2016年3月期105日から2017年3月期120日に増加 営業稼働日の減少
- ◆ 営業社員残業の抑制 4月入社新卒社員戦力化の遅れ
- ◆ リスト戦略としての新規営業の促進を継続

(単位：百万円)

売上高

前年同期比
5.8%down



セグメント利益

前年同期比
22.7%down

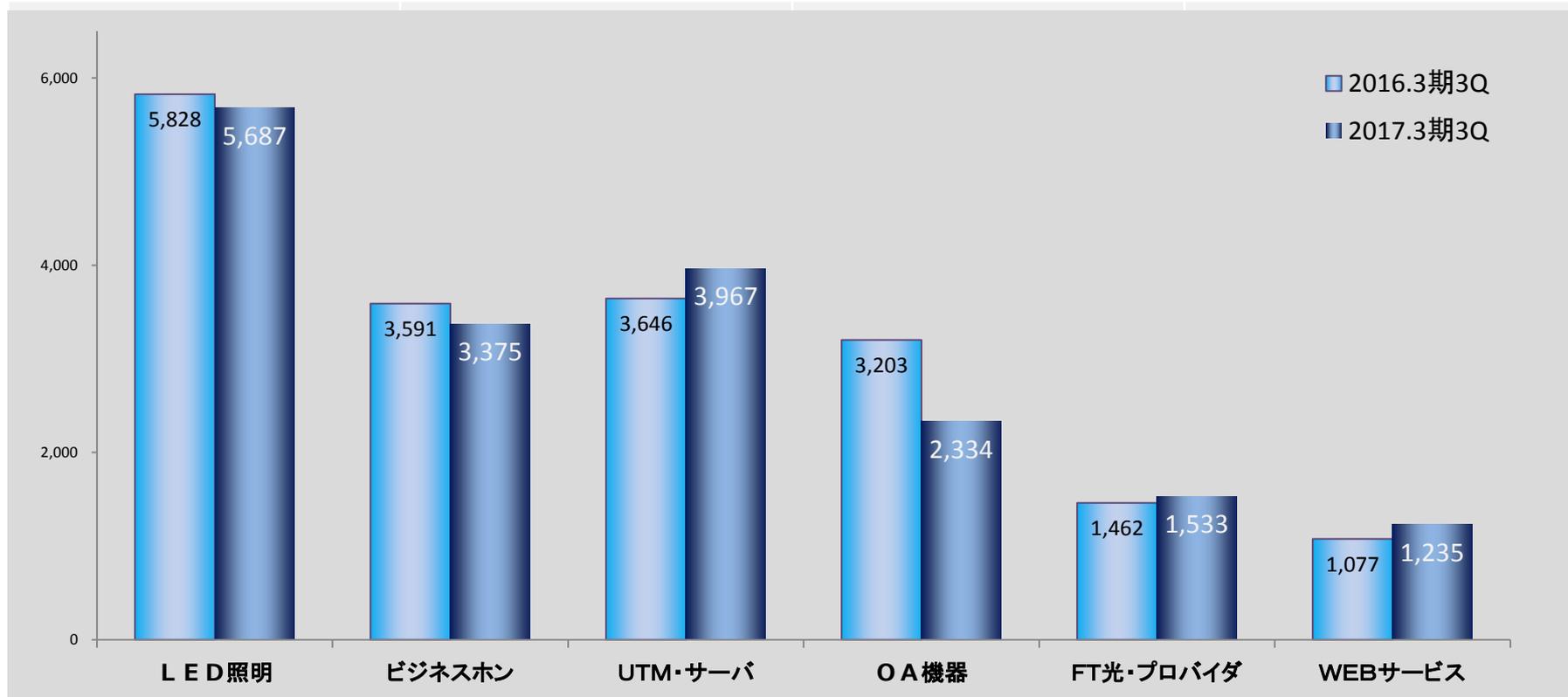


- ◆ U T Mサーバ 前年同期対比 8.8%増加
- ◆ LED照明 前年同期対比 2.4%減少
- ◆ F T 光 I S P 前年同期対比 4.9%増加

- ◆ コピー機等 O A 機器 前年同期対比27.1%減少
販売台数減少仕入先受取コミッションが低下
- ◆ W E Bサービス 前年同期対比14.7%増加

(単位：百万円)

法人事業 商品別売上高前年同期比

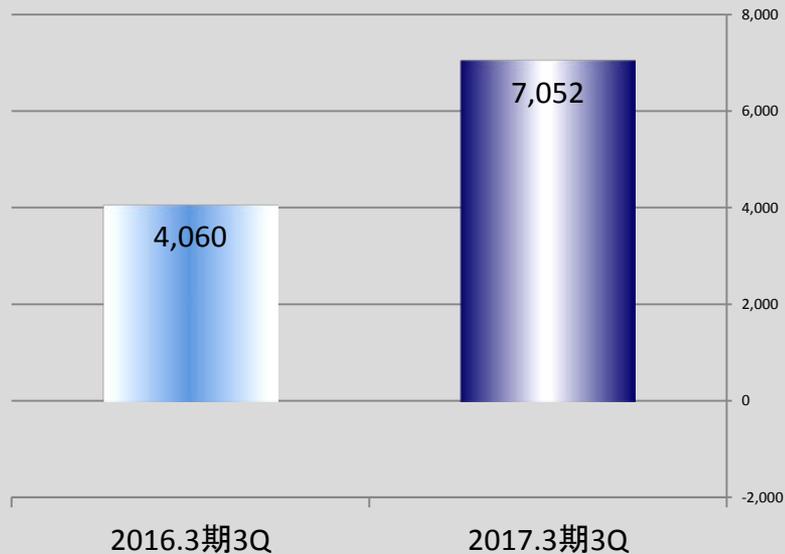


- ◆ 売上高70億52百万円 セグメント利益△1億54百万円
- ◆ 第3四半期より太陽光発電設備販売のアローズコーポレーションを連結化 第3四半期セグメント黒字化
- ◆ 光コラボ自社サービス「ひかり速トク」売上高増加

(単位：百万円)

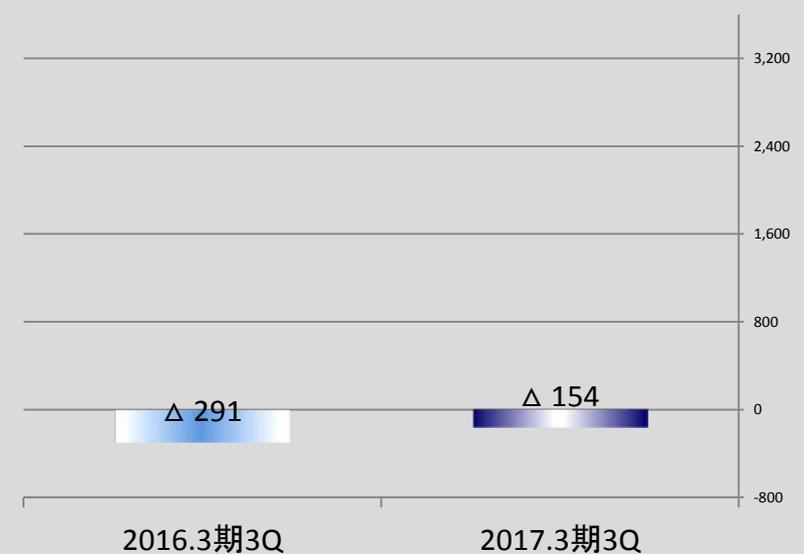
売上高

前年同期比
73.6%up



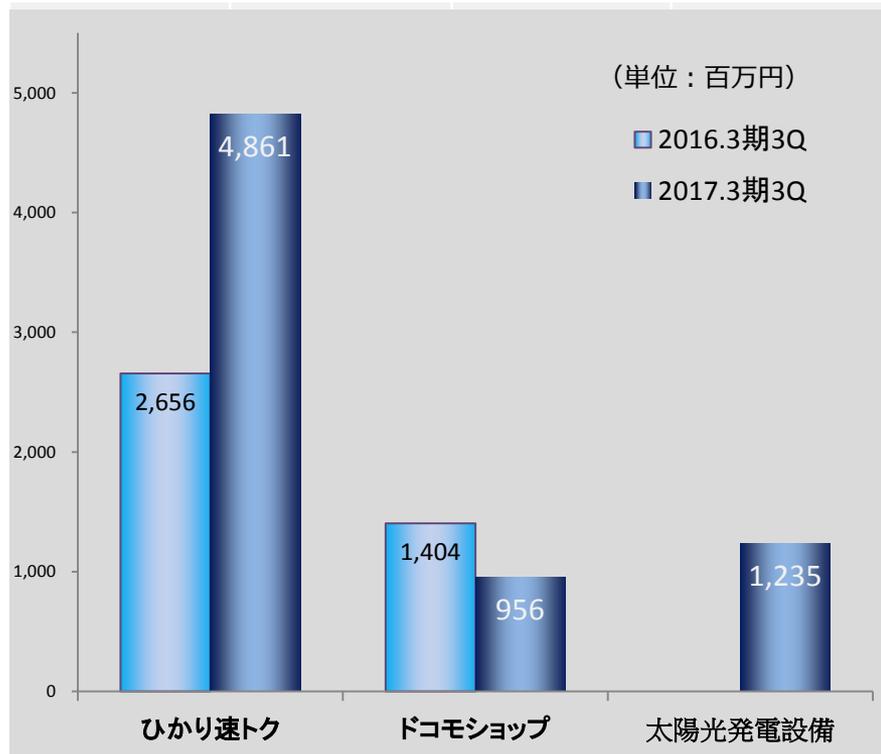
セグメント利益

前年同期比
1億37百万円up



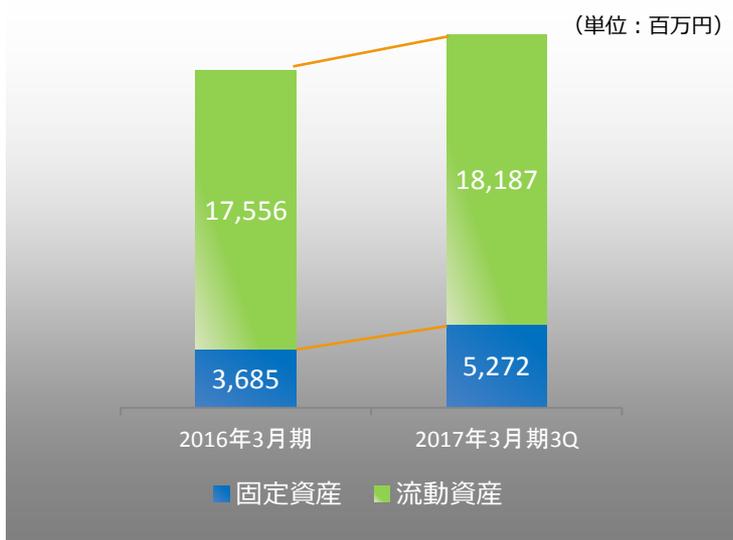
- ◆ ストックサービス「ひかり速トク」売上高前年同期対比83.0%増加
2016年3月対比28,045回線増加の78,270回線 携帯キャリア等との競争環境
- ◆ ドコモショップ九州地区2店舗を他社に移管 現状岩手県3店舗 売上高前年同期対比31.8%減少
- ◆ 太陽光発電設備12億円 アローズコーポレーションを連結化

コンシューマ事業 商品別売上高前年同期比



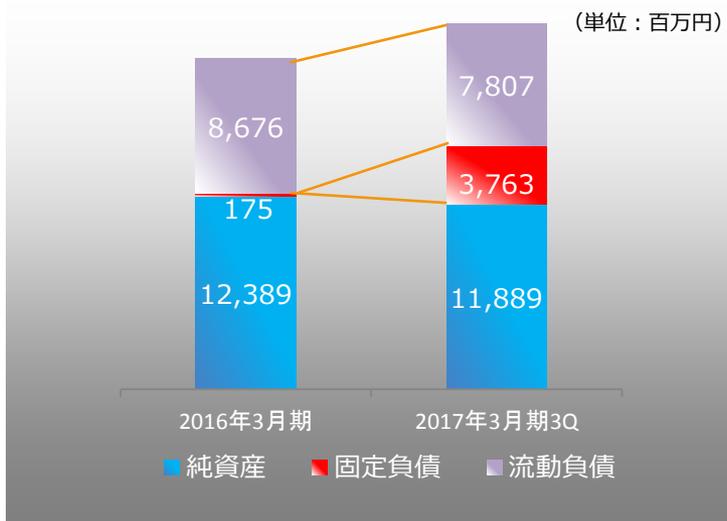
ひかり速トク 保有回線数推移





資産

- ◆ 総資産 234億60百万円
(2016年3月対比22億19百万円増加)
- ・現金及び預金 13億70百万円減少
(法人税支払、配当、自己株式取得)
- ・受取手形及び売掛金 6億97百万円増加
- ・商品及び製品 7億78百万円増加
- ・のれん 5億 3百万円増加



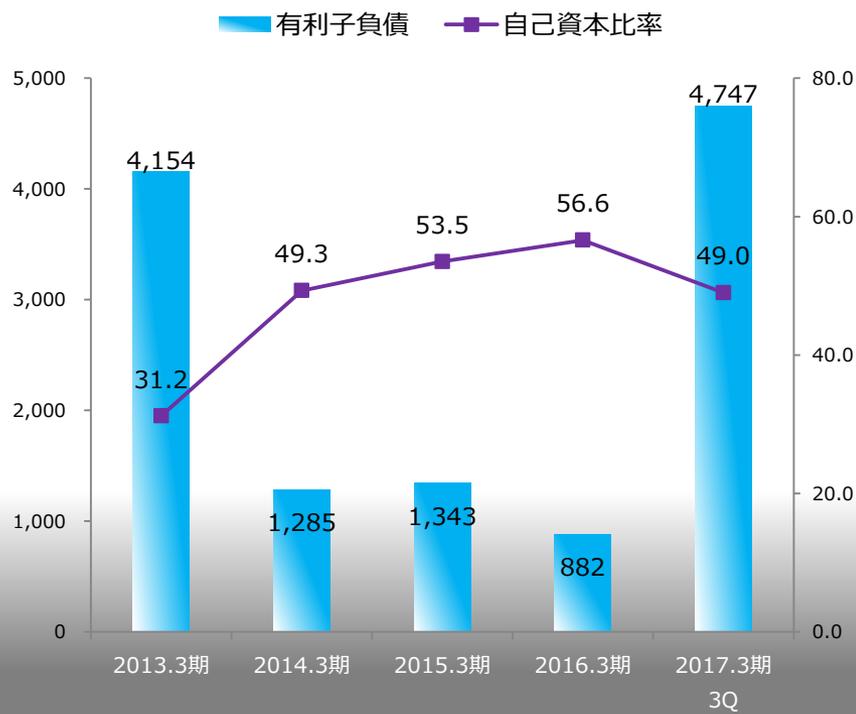
負債 資本

- ◆ 負債 115億57百万円
(2016年3月対比27億18百万円増加)
- ・借入金及び社債が38億64百万円増加
- ◆ 純資産 118億89百万円
(2016年3月対比4億99百万円減少)
- ・利益剰余金が6億10百万円増加
(当期利益16億68百万円増加
配当 9億52百万円減少)
- ・自己株式の取得11億62百万円減少

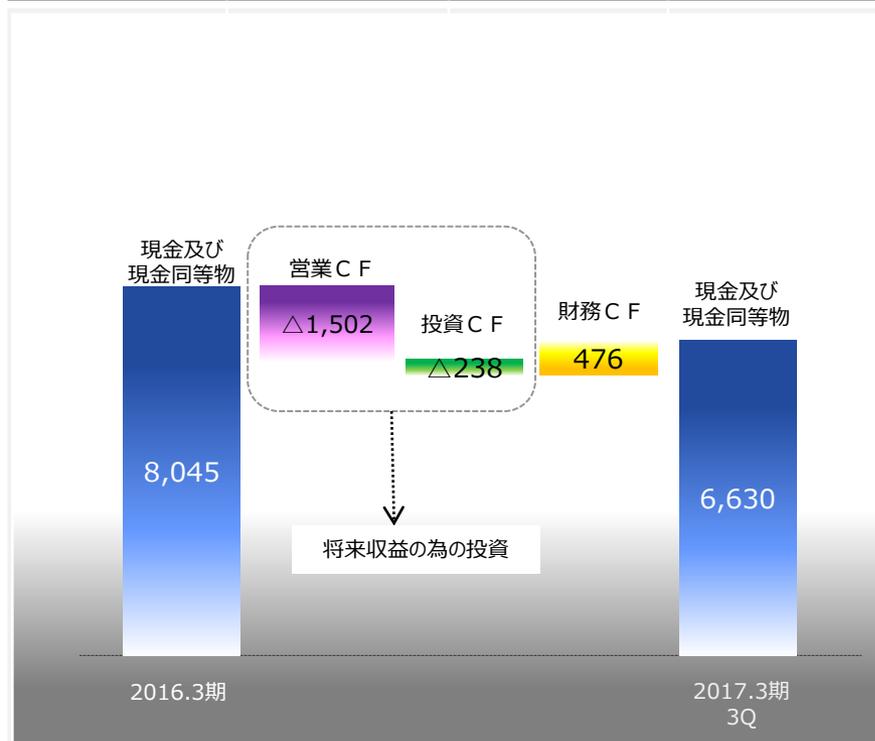
- ◆ 光コラボ等、将来収益ストック増加の為の先行投資として銀行借入を実施
光コラボ初期費用お客様入金分割、代理店販売手数料の一括支払分割経費計上に対応
- ◆ 営業C Fのマイナス、配当・自己株式取得等株主様への積極還元により現預金減少

(単位：百万円 %)

有利子負債と自己資本比率の推移



キャッシュフローの状況



2016年9月 節水装置「JET」のメーカーを連結子会社化

エコテクソリューション株式会社

本店所在地：東京都品川区

代表取締役 大貫 誠 （当社持株比率57.9%）

「JET」の概要

外気で水圧を上げる新しいタイプの節水装置

使用感が今までと変わらずに水量が30%下がる

= 水道代30%削減

飲食店等、自由に水を使う場所で節水効果を発揮



食器の洗い場



手洗い場



ジムなどのシャワールーム

水道代削減額の中からレンタル料を頂くスキームで、第3四半期以降拡販
当社法人向けの主力ストックサービスとして位置付け

2016年9月 株式会社コーウェルとの資本業務提携

株式会社コーウェル

本店所在地：東京都豊島区

代表取締役 宮本健治（当社持株比率2.54%）

COWELL

FTGroup
Future Transmission Group

多種多様な店舗用LED照明を独自のレンタルサービスで展開

主に直管型や水銀灯型などの業務用の照明を節電メインで、**累計250万本**販売展開



【事業内容】

LED照明の販売／LEDディスプレイの販売／
店舗の内装の企画・施工管理

LED照明のレンタル事業のビジネスモデルを確立しています。



LED照明ラインナップ[®]拡充
節水装置「JET」と組み合わせ店舗ソリューションを加速させる

2016年10月 インドネシア現地法人の子会社化

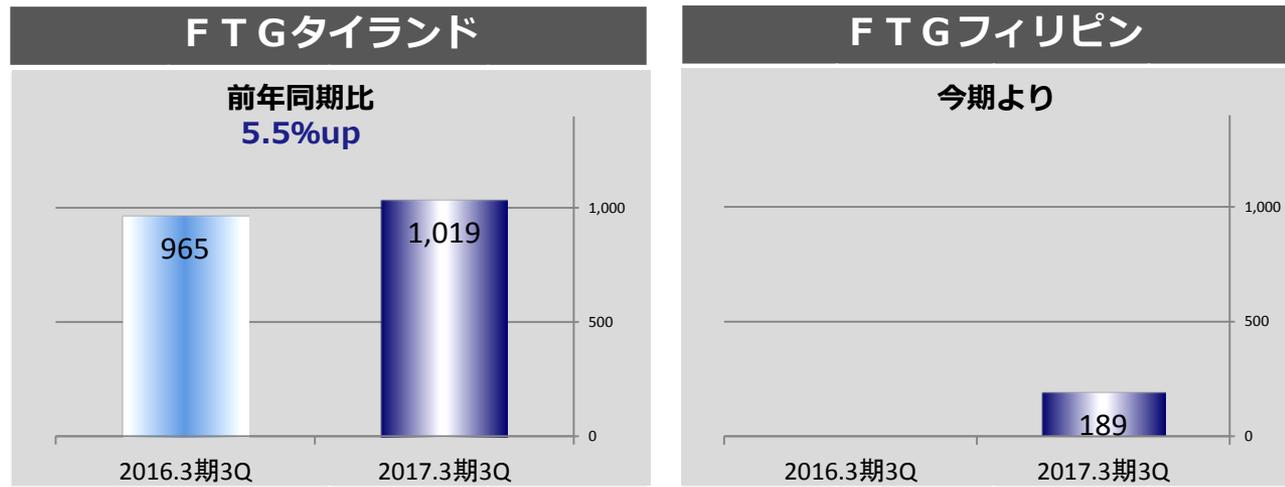
P.T. Memory-Tech Indonesia

本店所在地：Rukan Mal Bekasi Fajar, Blok B-15 Kawasan Industri MM2100,
Bekasi, Jawa Barat, Indonesia



2018年3月期 営業開始に向けて現地法人を子会社化 タイ王国、フィリピン共和国に続きA S E A N 3ヶ国目の進出

2017年3月期 第3四半期売上実績（単位：百万円）

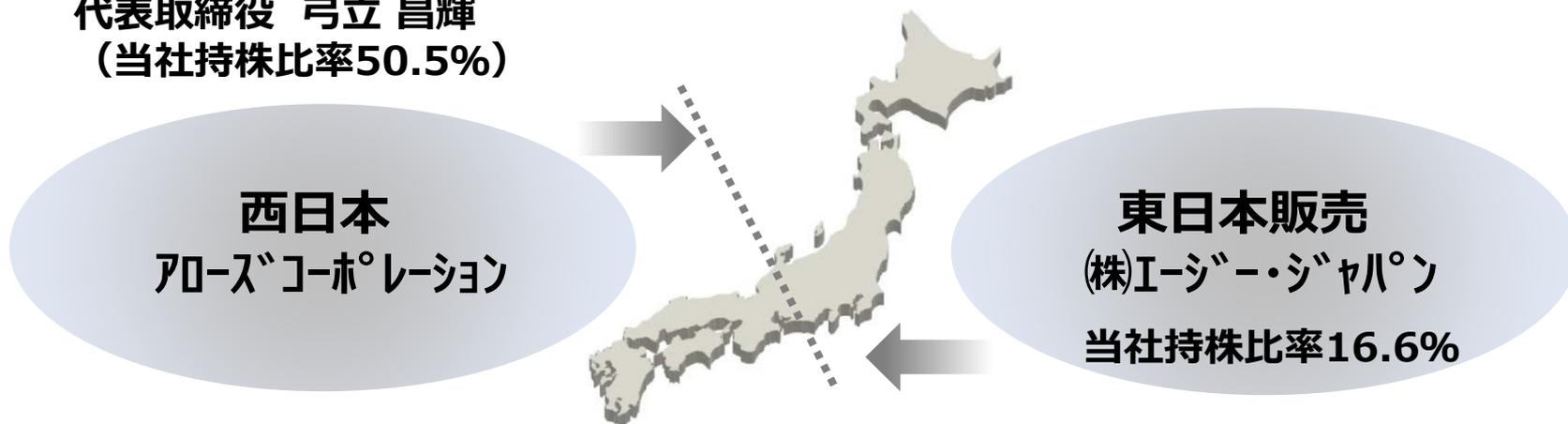


2015年12月 アローズコーポレーションと資本業務提携

2016年 4月 エージー・ジャパンと資本業務提携

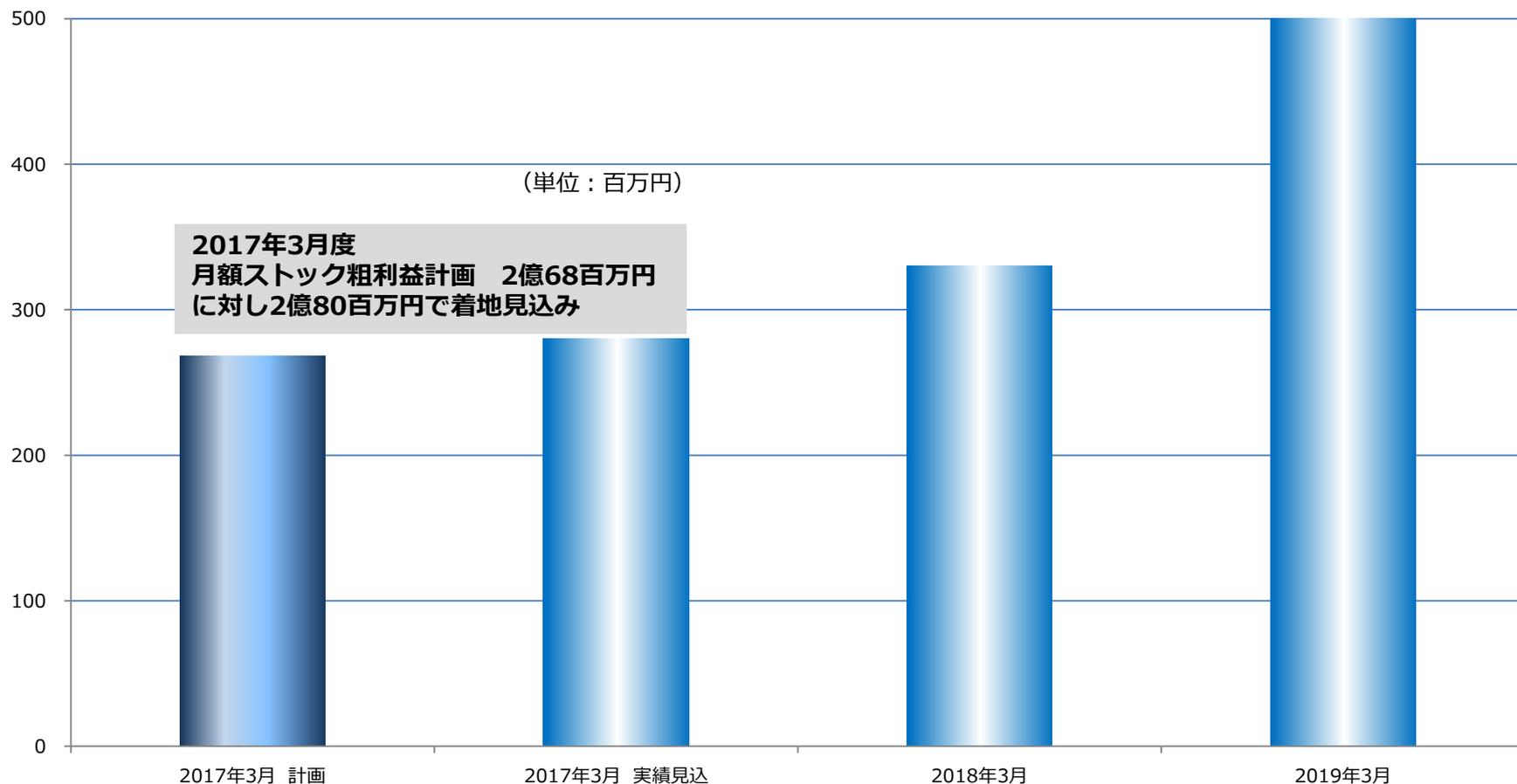
2016年10月 アローズコーポレーション連結グループ入り

株式会社アローズコーポレーション 事業内容：太陽光発電設備・蓄電池販売・施工・保守
代表取締役 弓立 昌輝
(当社持株比率50.5%)



アローズコーポレーションを当社コンシューマ向け環境関連事業の中核会社と位置付け、グループの環境関連事業を更に拡大
第3四半期 売上高12億円

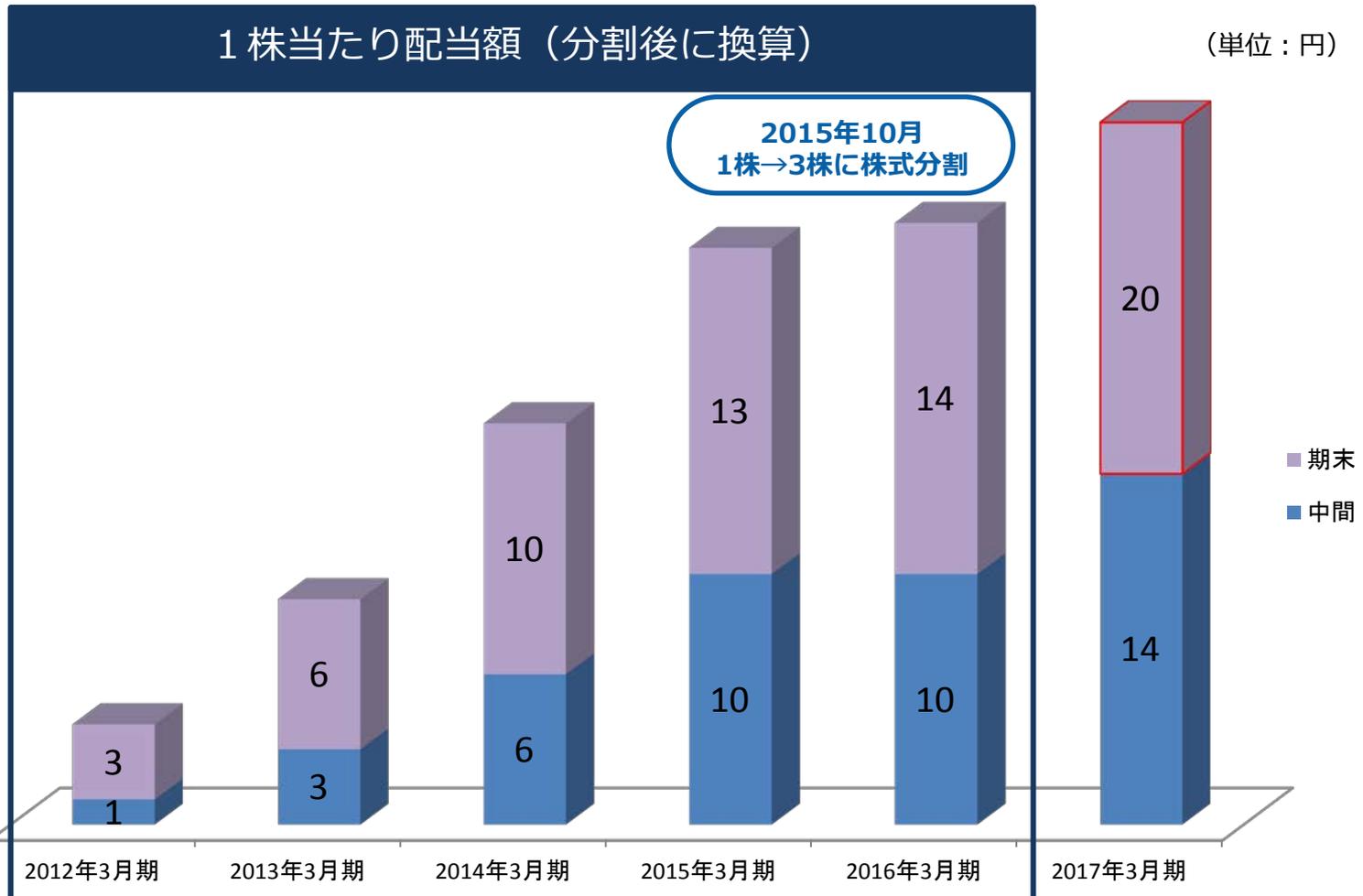
- ◆ 2017年3月度の月額ストック粗利益額は、計画2億68百万円に対し2億80百万円の着地見込（12百万円の上振れ見込）
- ◆ 新規ストックサービスも好調に推移、更なるストック利益の増加を図る
- ◆ 中期ストック目標 単月粗利益5億円・年間60億円



(単位：百万円)

	2016年 3月期 【実績】	2017年 3月期 【業績予想】	対前期 増減	対前期 増減率
売上高	37,214	40,000	2,786	7.5%増
営業利益	4,873	4,900	27	0.5%増
(営業利益率)	13.1%	12.3%	—	—
経常利益	4,835	4,850	15	0.3%増
(経常利益率)	13.0%	12.1%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,940	2,700	-240	8.2%減
(当期純利益率)	7.9%	6.8%	—	—

2017年3月期末配当を増配 年間 34円



2016年 5月12日 自己株式の買取決議 7月7日完了

取得株式数 : 753,700株
取得総額 : 599,927,600円

2016年 8月10日 自己株式の買取決議 12月9日完了

取得株式数 : 720,000株
取得総額 : 559,711,100円
取得後
自己株式数 : 3,057,964株（発行済株式数の8.4%）

株主様への利益還元について 配当政策の基本方針

2017年3月期、剰余金の配当9億52百万円と自己株式の取得11億59百万円を合計すると21億11百万円となります。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けております。配当は、各期の連結業績および内部留保を総合的に勘案した上で、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、将来の事業展開等を総合的に考慮し決定してまいります。

参考情報

法人事業

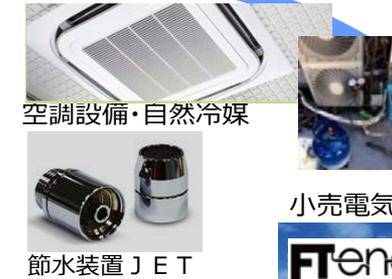
情報通信サービス



Web関連サービス



環境関連 省エネルギーサービス



小売電気事業者



施工・保守サービス



蓄電池、太陽光発電設備



インターネットサービス



ドコモショップ



コンシューマ事業

- ◆ 現状のサービス一覧は以下の通り
順次新サービスを開発、展開していく予定

前期よりあるサービス		今期からのサービス	
光コラボ 	N T T 東日本・西日本が提供するインターネット回線の当社ブランド商品 法人向けは「F T 光」	節水装置「JET」 	外気で水圧を上げる装置を設置し、水道代を削減するサービス 削減の一部がレンタル代金
I S P サービス 	インターネットプロバイダーサービス ホスティングサービス L T E サービス	電力サービス 	当社グループの電力サービス「F T でんき」 セット販売を基本としてグループ顧客のトータルコストを削減
O A カウンターサービス 	販売したコピー機・複合機等のカウンターサービス	電力サービス ハルエネ  でんき	光通信グループ電力サービス 電力サービスとして単独で取次販売
定額保守サービス 	ビジネスホン・L E D 照明等、施工後の故障等の対応を毎月定額で請負うサービス	クラウドカメラ	自社ストックサービスとして検討中
その他	携帯電話キャリアからの継続手数料	その他	本社に商品戦略セクションを設置しストック商品を開発

FTGroup 事業会社概要

情報通信事業

ビジネスホン・サーバー・セキュリティ関連商品・コピー機等の販売・施工・アフターサービスを行っています。

環境事業

LED照明、空調機器・自然冷媒ガス等の販売・施工・アフターサービスを行っています。

【東日本事業会社】

-  株式会社 エフティコミュニケーションズ
-  株式会社 エフティ北日本
-  株式会社 エフティ東北

【西日本事業会社】

-  株式会社 エフティコミュニケーションズウエスト
-  株式会社 エフティ東海
-  株式会社 エフティ中四国
-  株式会社 エフティ九州

【環境事業会社】

-  株式会社 エフティエコソリューション
-  株式会社 ニューテック

【施工/保守サービス事業会社】

-  株式会社 ジャパンTSS
Japan Technical Service Support

インターネットサービス事業

WEB制作等、お客様のインターネット戦略に携わるサービスを提供しています。



自社ブランドで光インターネット回線、プロバイダの運営を行い、販売からアフターサービスも行っています。



ドコモショップの運営、太陽光発電設備の販売等、個人ユーザー向けのサービスを展開しています。

法人事業

コンシューマ事業

法人事業

海外事業

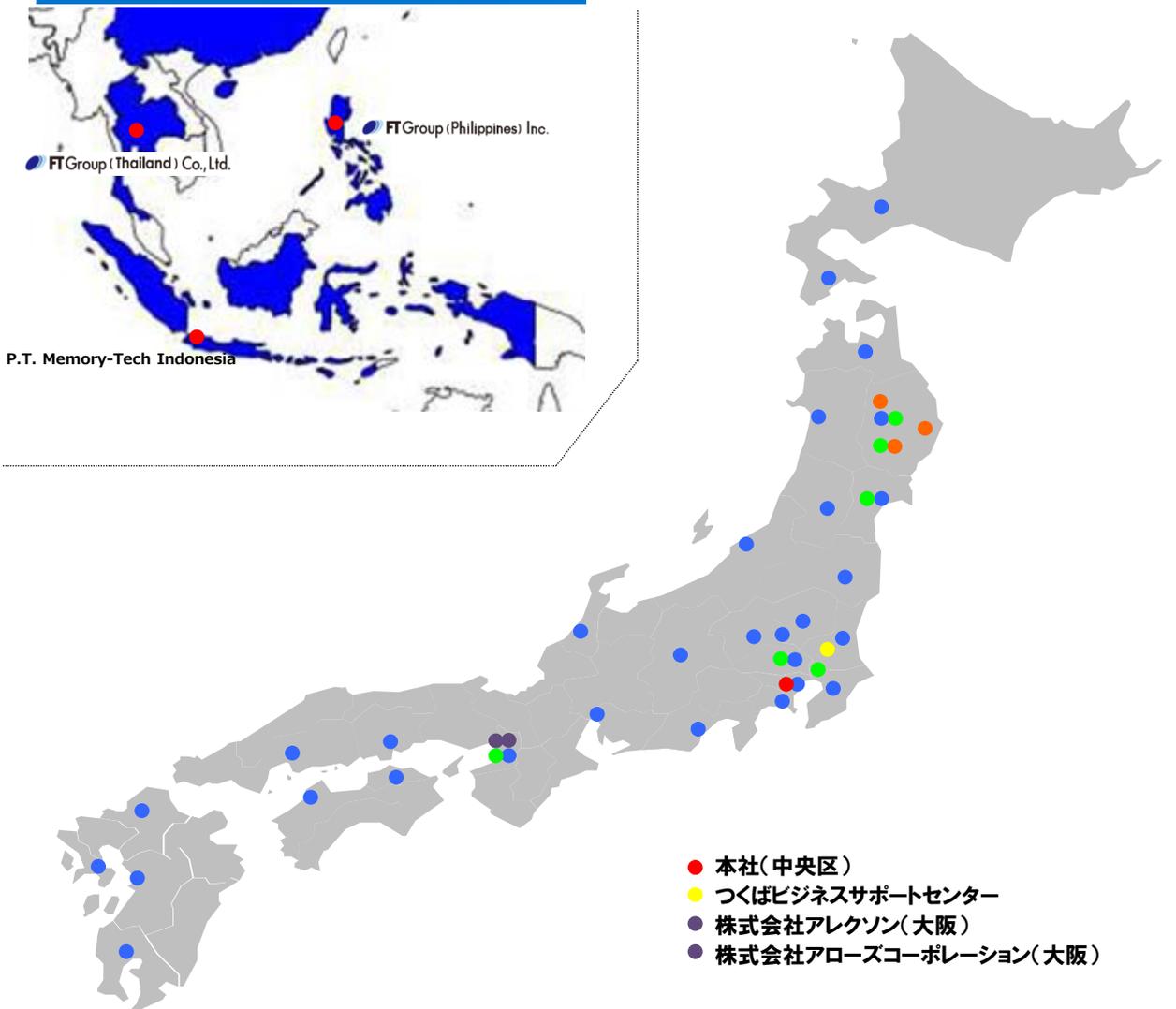
ASEANを中心に環境事業を海外で展開しています。

-  FTGroup (Thailand) Co., Ltd.
-  FTGroup (Asia) Co., Ltd.
-  FTGroup (Philippines) Inc.

その他法人向けサービス全般を取り扱います。



FTGroup 拠点一覧



法人事業/コンシューマ事業

- 北海道営業部
- 函館営業所
- 青森営業所
- 秋田営業所
- 盛岡営業所
- 東北営業部(宮城)
- 福島営業所
- 山形営業所
- 東海営業部(愛知)
- 静岡営業所
- 新潟営業所
- 北陸営業所
- 松本営業所
- 関西営業部(大阪)
- 広島営業部
- 岡山営業所
- 本社営業部(台東区)
- 横浜営業部
- 千葉営業部
- 茨城営業所
- 関東営業部(埼玉)
- 北関東営業部(群馬)
- 栃木営業所
- 足利出張所
- 高松営業所
- 松山営業所
- 九州営業部
- 長崎営業所
- 熊本営業所
- 鹿児島営業所

コンシューマ事業

- 柏コールセンター
- 大宮コールセンター
- 盛岡コールセンター
- 仙台コールセンター
- 大阪コールセンター
- 花巻コールセンター
- ドコモショップ北上店
- ドコモショップ西根店
- ドコモショップ宮古千徳店

- 本社(中央区)
- つくばビジネスサポートセンター
- 株式会社アレクソン(大阪)
- 株式会社アローズコーポレーション(大阪)

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



Future Transmission Group

オフィスと生活に新たな未来を。